

碩心

題字は松井岳洋筆

No. 380

平成18年11月

発行

(社)日本詩吟学院岳風会 認可

神奈川 碩心会

発行者 加藤岳洵

編集者 磯村岳朋

神奈川県葉山町堀内206
Tel/Fax.046-875-3723

企画部長を引き受けてから 三年目にして

企画部長 高橋之岳

トップ記事の順番が回ってきました。得手として裏方の仕事で温習会2回初吟会1回を優秀な副部長二名と会員皆様の協力でなんとか務めることが出来ました。

会員の方からご意見を伺えるようになりました。その中で一つ紹介させて頂きました。初吟会の中で、余興の参加者が減ってきていることでした。以前のように参加賞ではなく賞を決めても良いのではないかとこの意見でした。

皆様からお預かりしている会費の中で楽しい初吟会にしていくかは、皆様の貴重なご意見と企画部担当の腕に掛かっています。気を引き締めて19年1月13日(土)の初吟会の準備に取り組みたいと思います。

しかしながらもつとも不得手としている独吟を役員吟詠でやらなくてはならない事を企

画部長を引き受けた後で気が付きました。楽しく裏方の仕事を致し緊張極限での吟、アンバランスの中に私には詩舞が加わってきま。伴吟をして下さる方の中に詩舞の引き立て役が伴吟と考えている方がいますが、吟があつてこそその舞であり、舞者に合わせる吟ではなく、伴吟者の意志表現を舞いが立体的に表現する、二つの息が合った時の喜びは客席の方々の拍手で感じることが出来ます。会員増強運動同様、残念なことに詩舞の会員も少なくなりました。吟を楽しみ、舞を楽しむ、これが私の今後の課題です。70周年記念大会に向け裏方、吟も頑張ります。勿論詩舞も…



行事予定

碩心会皆伝会

日時・12月10日(日)

場所・葉山町福祉文化会館 大会議室

指導者講習会納会

日時・12月18日(月)

場所・松汀園

碩心会初吟会

日時・平成19年1月13日(土)

場所・葉山町福祉文化会館

昇伝認許

(平成18年10月1日付)

(少年 3名)

291 松浦みづき 9級 283 広瀬直樹 6級

282 広瀬優作 2級

(初段 5名)

303 一戸 静 302 植草 眞 301 佐々木美絵子

300 松村昌子 299 柳原襲雄

(二段 3名)

290 秋本茂樹 289 横井昌子 288 高森瑛子

(初伝 4名)

286 品川榮泉 285 歌代宗泉 281 梅澤彰泉

280 飯淵武泉

(三段 6名)

277 藤崎洋泉 276 飯島知泉 275 長田美泉

270 山下信泉 269 大塚陽泉 268 岡田麗泉

(四段 3名)

259 渡辺恵泉 258 乗松果泉 256 田邊瑞泉

(中伝 5名)

250 大塚洋山 248 齋藤健山 247 酒井徳山

246 今井重山 245 鮎澤紅山

(五段 9名)

237 高橋陽山 236 大池信山 235 山口莉山

234 佐藤天山 233 星野清山 232 野口聖山

231 野口一山 230 行谷喜山 229 後藤伸山

(六段 2名)

222 松木妙山 221 根岸袖山

(奥伝 2名)

207 今井俊風 205 宗 環風

(七段 2名)

197 中尾松風 196 上野花風

(八段 4名)

181 北原芳風 180 寺岡榮風 179 山之口浩風

178 米山廣風

(総伝 1名)

12 加藤岳芳 (平成18年7月1日付)

秋季審査会

一色 上野花風

審査会の朝素晴らしき秋日和、思わず深呼吸にしみ入る。審査の日が近づく床に就くと頭の中を吟が廻り途中で譜付けに迷うと飛び起きて教本を開く。寝不足で順番を待つ間

も頭は冴えずドキドキ。名前を呼ばれ、マイクの前に立つが頭は真白。やっとの思いでなんとか吟じ終った。いつもぬるま湯にどっぷり浸っている身で真剣に稽古に取り組む心と、緊張が大切だと反省しきり。人の心にしみ入る詩を吟じたい。聞く人の心を揺り動かすことができたらと、牛歩ではあるが一歩ずつ初心にかえって頑張りたい。

祖宗範墓参信州群馬の旅

長柄 寺村 妙 泉

去る9月24日、台風予報も何のその、清々しい秋晴れに恵まれ、一路諏訪地蔵寺山へ、岳風記念館の方に依るご案内にて、参加者53名は謹んで墓前にて献吟参拝、岳風先生の菩提寺を散策、開山名僧の祈禱によって湧き出たとされる滝に打たれて先生は戦後心身の鍛練をされたとか。生家は記念館になり、館内は先生が大切に守ってこられた秘蔵の展示品が山積し質素な佇まいの仏前に禅じ、在りし日の先生が偲ばれた。食後は上田の無言館へ、戦場に散った若い画学生たちの遺作、作者も観る人も語らず心が痛んだ。夕焼けに輝く信濃の山々を眺めながら日暮れも早くホテルへ、宴会の席では、先輩や先生方のかくし芸に一同の輪が広がる。いろいろな交流があちこちの席で交わされる。

翌25日ホテル9時出発鬼押し園に、草津温泉街、湯畑などの散策後一路暮坂峠若山牧水の銅像前に、一同で「枯野の旅」を吟吟す。大正11年秋牧水が何日もかけて辿りついたであろう暮坂峠も道幅は狭いが今は車で何の其の全員が無事帰路に着く。

紫舟流創流45周年記念大会

相洋 西岡 岳 清

10月21日(土)、豆子文化プラザなぎさホールに於て、紫舟流創流45周年記念大会が午後1時より開催されました。第一部の「歴史の散歩道」はスライド、ナレーションを入れ鎌倉八景の舞い。特別番組二代目宗家玲舟先生は優雅な素晴らしい舞いでした。

式典では、来賓の先生のご祝辞。続いて初代宗家紫舟先生から「無事に45周年を向えることが出来たのも、大勢の方々のご支援のおかげ」と92才のお年を感じさせない謝辞。会場より大きな拍手が鳴り響きました。

第十部までご招待吟舞会員演舞ご招待吟詠とプログラム通り進行し、華麗な舞と熟練された吟に魅了させられました。碩心会からは男女併せて60名が参加し盛況のうち終了閉幕しました。



第29回横須賀第二地区 吟道大会に寄せて

東伏見 北原 芳風

秋晴れの好天に恵まれた10月22日(日)葉山町福祉文化会館に於いて第29回横須賀第二地区吟道大会が盛大に開催されました。9時30分に国歌斉唱が行われ、開会宣言、優勝杯返還が行われました。引続き舞台には続々と各支部が登場し、「四季構成吟」として折々の美しさが吟じられ更に舞台が加わり会場は大いに盛り上がりました。

その後式典に入り、「神奈川県本部詩」の大合吟に続き鹿島大会会長から「最近小学生の自殺、いじめ、親子関係の断絶など、昔では考えられない事が起きている。日本の伝統文化、価値観が失われてきているのではないだろうか。その点吟道精神はこれらを守り、詩吟の重要性を強調、最後に今般神奈川県本部が解散することになるが、各地区との交流はこれからも続けて行きたい」とのご挨拶がありました。

昼食後少年少女吟詠、独吟コンクール、会員吟詠と盛り沢山の催しも盛大の中に幕を閉じました。碩心は努力賞で2人入賞しました。黒田慶風さんと河田好風さんです。おめでとございます。



創立70周年 記念全国大会

「水一本」であろうとも

渚山下 信泉

11月3日(金)文化の日に逗子文化プラザで逗子市文化祭が開催されました。出吟者のホールを響かすような日頃の練習の成果が発揮された。吟を聞くにつけ高い声の魅力を痛感しました。男子でも5本の出る人もいると言った話を聞く中で、私はと言えば一本いや「水一本？」のようです。早いもので私が詩吟を始めてアツという間に2年半経ちましたが、今年4月の試験では高い声を出そうと頑張り、途中で声が枯れ散々な有様。「思えば私はカラオケで裕次郎しか歌えないのです。大衝撃です。今更水川きよしの歌は無理ですから。」先日「水一本の特効薬」でもないかとパソコンを覗いていると「水一本でも声に幅があれば良いのだ」と言う記事に出会いました。藁をも掴んだようなメッセージでした。

文化祭当日私は、李白の「汪淪に贈る」を独吟しました。汪淪との深く長い交遊を詠ったのですが「水一本」の私も詩吟とこのようなお付き合いが出来ればと願う今日この頃です。

11月5日、東京文化会館大ホールに於て、全国吟道大会が、開催された。記念大会なので構成吟も「飛翔」70年の歩みと題され、祖

第21回鎌倉市詩吟詩舞連盟大会

瀨朗 後藤 伸山

空の青さに秋の訪れを感じる10月8日(日)レイ・ウエル鎌倉ホールにて開催されました。日頃鍛えられた熱のこもった独吟、合吟、詩舞と素晴らしい舞台が繰り広げられました。米寿を越えられた恩師村田岳瀨先生の詩舞凜とした舞も拝見させていただき深い感銘を覚えました。

日本の伝統文化であります詩吟、詩舞を大切に、又あらためてより一層精進して参ります。よき一日でした。

葉山町文化祭に参加して

真名瀬 大坪 久岳

去る11月11日(土)生憎のお天気の中、葉山町福祉文化会館に於て葉山町文化祭「詩吟詩舞発表会」が行なわれました。

矢嶋岳悦先生の御逝去に伴い堀内F教室が解散し、私は真名瀬支部に所属する事となりました。新しい方々も入会し初めての文化祭、練習に励み胸をときめかせながら吟じ終えた後姿を見て私もあの様だったのかな……ふと昔を懐かしむ文化祭でした。

宗範木村岳風先生に因んだ吟を各地区により吟じられた。さすが全国から選出された吟者、何処をとつても一流でした。

故加藤岳相先生を悼む

吟秀支部一同

加藤岳相先生が11月1日に永眠され、清浄寺に於て葬儀が営まれました。

◆23年間詩吟と人生に大きな影響を受けた。一年位挫折したが度々の電話で励まされて感激し今日がある事に感謝。
(市川邦岳)

◆几帳面で真つすぐで正直な方。2月のパーティーケーキを喜んでくださったので、来年もお祝いしたかったです。
(大作愛岳)

◆8年間丁寧に教えて戴いたお陰で人前でもやる気がる様になった。温習会独吟の後、につこり顔でほめてくださった。
(風間房岳)

◆とにかく厳しく指導された。
(米山廣風)



◆4年間色々な事を教えて戴きいくら感謝しても足りないという気持ちで一杯です。やさしい先生でした。
(岩田義泉)

◆何事にもさちつと対し、自らも人にも厳しく求められ一生けん命の人生をお疲れさまでした。ご冥福をお祈りします。
(加藤岳芳)

会員移動

- 入会 306 アリシマカズユ 有島和子 (滯朗) 鎌倉市稲村ガ崎3-6-38 紹介者 後藤伸山
0467-24-6031
- 307 スズキヤスヒロ 鈴木康央 (滝の坂) 逗子市桜山2-2-34 紹介者 行谷隆風
046-871-5256
- 308 ヤマザキカズミ 山崎勝美 (滝の坂) 葉山町長柄1461-117 紹介者 行谷隆風
046-875-4951
- 309 タカヤマ タケン 高山 武 (悠吟) 逗子市桜山8-1-40
046-872-3127
- 退会 76 一柳良岳 (篁風)
- 146 斉藤翔岳 (滝の坂)
- 支部長変更 松和支部 木村岳茅 → 宇都宮岳徳

編集後記

去る11月2日葉山中学に於て「ふれあい講座」が開かれた。講師は内山岳青、立澤岳青、行谷隆風の3名。今年、受講者は14名中7名が昨年より引き続き受講した。今年の目玉は前もって受講生全員に自作の俳句を作ってもらい、それを行谷隆風先生が吟じた。作者は恥ずかしそうに聞き入っていた。

広報部

18年	11月	現在	会員数
葉山地区			134名
逗子・大船地区			115名
合計			249名